

2024年度第3四半期  
決算補足資料

2025年2月12日

**DOWA**ホールディングス株式会社

# 経営成績

## ■ 連結損益計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度		2024年度		増減			
	3Q累計	通期	3Q累計	通期予想	3Q累計		通期	
売上高	5,516	7,171	5,172	7,000	△ 344	△6%	△ 171	△2%
営業利益	226	300	256	320	29	13%	19	7%
経常利益	331	447	345	420	13	4%	△ 27	△6%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	240	278	237	300	△ 2	△1%	21	8%

## ■ 為替・金属価格

	2023年度			2024年度			
	上期平均	3Q平均	1Q~3Q 平均	上期平均	3Q平均	1Q~3Q 平均	4Q前提
為替：(¥/\$)	141.0	147.9	143.3	152.6	152.4	152.6	145.0
銅：(\$/t)	8,417	8,169	8,334	9,477	9,178	9,378	9,500
亜鉛：(\$/t)	2,484	2,498	2,489	2,806	3,048	2,887	2,900
インジウム：(\$/kg)	219	235	224	347	341	345	340

# 事業環境（2024年度3Q）

## 廃棄物・リサイクル関連

- ・国内における廃棄物処理及びリサイクルの受注は堅調
- ・東南アジアにおける廃棄物処理の受注は増加

## 自動車関連

- ・自動車の生産が低調であったことから、自動車関連製品・サービスの受注は減少

## 新エネルギー関連

- ・2Q以降、太陽光パネル向けの需要が調整局面となっていることから、銀粉の販売は減少

## 電子部品関連

- ・情報通信関連製品の販売は増加

## 為替相場・金属価格

- ・平均為替レートは前年同期比で円安ドル高で推移
- ・金、銀、銅及び亜鉛の平均価格は上昇

## エネルギー・資材価格

- ・電力代等のエネルギーコストは前年同期比で減少

# 主要製品の動向

※2023年度1Qを100として指数化

		2023年度				2024年度		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
環境・ リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	93	91	94	103	93	93
	家電リサイクル処理台数	100	103	106	98	99	99	97
	東南アジア廃棄物処理額	100	90	98	109	106	96	119
製錬	リサイクル原料取扱量 (小坂製錬)	100	92	101	85	100	97	103
	亜鉛生産量	100	58	107	102	102	63	101
電子材料	LED販売量	100	122	98	115	106	120	121
	銀粉販売量	100	117	151	120	131	83	61
金属加工	伸銅品販売量	100	111	122	112	105	107	114
熱処理	熱処理加工売上高	100	109	113	107	102	105	105
	工業炉売上高	100	156	151	226	111	159	152

# セグメント別損益（2024年度3Q）前年同期比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 3Q累計			2024年度 3Q累計			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	1,115	84	88	1,327	114	122	211	29	33
製錬	2,552	65	133	1,981	73	129	△ 570	8	△ 4
電子材料	1,387	11	25	1,384	7	14	△ 2	△ 4	△ 10
金属加工	860	39	41	961	45	46	101	5	5
熱処理	230	15	21	228	10	13	△ 1	△ 5	△ 7
その他、 全社・消去	△ 629	8	21	△ 711	4	19	△ 81	△ 4	△ 1
合計	5,516	226	331	5,172	256	345	△ 344	29	13

# 経常利益の要因別分析

単位：億円（億円未満切捨て）

2024年度3Q累計 – 2023年度3Q累計	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	55	5	△ 6	21	1	1	78
うち実収差量（数量差）	–	△ 52	–	–	–	–	△ 52
実収差量（金属価格単価差）	–	12	–	–	–	–	12
外貨建収入為替差	–	16	6	–	–	–	22
原料条件（条件差）	–	7	–	–	–	–	7
払出時価簿価差・期末時価評価差	–	△ 48	–	0	–	–	△ 47
電力代	–	25	–	–	–	–	25
製造原価（減価償却費他）・販管費・開発研究費	△ 25	△ 10	△ 4	△ 17	△ 6	△ 5	△ 69
営業利益増減	29	8	△ 4	5	△ 5	△ 4	29
営業外収支の影響							
・持分法損益	2	2	△ 0	0	–	2	6
・その他	1	△ 14	△ 6	△ 0	△ 2	0	△ 22
経常利益増減	33	△ 4	△ 10	5	△ 7	△ 1	13

# 2024年度 通期業績予想

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 実績	2024年度 予想	増減	
売上高	7,171	7,000	△ 171	△2%
営業利益	300	320	19	7%
経常利益	447	420	△ 27	△6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	278	300	21	8%

2024年度の通期業績予想につきましては、現在のところ業績が想定した範囲内で推移していることから、2024年11月11日に公表した見通しからの変更はありません。

# 2024年度 通期業績予想 セグメント別損益 前年比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度 実績			2024年度 予想（11/11公表）			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	1,503	105	111	1,714	133	134	210	27	22
製錬	3,178	89	182	2,703	105	169	△ 475	15	△ 13
電子材料	1,831	16	35	1,799	△ 3	7	△ 32	△ 19	△ 28
金属加工	1,164	49	51	1,320	53	56	155	3	4
熱処理	322	24	32	336	25	27	13	0	△ 5
その他、 全社・消費	△ 828	15	34	△ 872	7	27	△ 43	△ 8	△ 7
合計	7,171	300	447	7,000	320	420	△ 171	19	△ 27

# 2024年度 通期業績予想 セグメント別損益（上期・下期）

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年度 実績 上期			2024年度 予想 下期			2024年度 予想 通期		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	860	77	77	853	55	56	1,714	133	134
製錬	1,329	84	122	1,373	20	46	2,703	105	169
電子材料	1,024	9	12	774	△ 12	△ 5	1,799	△ 3	7
金属加工	629	35	38	690	17	17	1,320	53	56
熱処理	150	5	6	185	19	20	336	25	27
その他、 全社・消去	△ 468	2	12	△ 403	4	14	△ 872	7	27
合計	3,525	214	269	3,474	105	150	7,000	320	420

# 前提条件・感応度（2024年度4Q）

感応度（営業利益/4Q）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	145.0 円/\$	±1 円/\$	<b>1.1</b>
銅	9,500 \$/t	±100 \$/t	<b>0.1</b>
亜鉛	2,900 \$/t	±100 \$/t	<b>1.5</b>
インジウム	340 \$/kg	±10 \$/kg	<b>0.1</b>

※為替感応度の内訳は、製錬部門0.9億円、電子材料部門0.2億円です。

## 為替、金属価格

	2023年度			2024年度			(参考) 2025年 1月平均
	1Q~3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q~3Q平均	4Q前提	年度平均	
為替：(円/\$)	143.3	148.6	144.6	152.6	145.0	150.7	156.5
銅：(\$/t)	8,334	8,444	8,362	9,378	9,500	9,408	8,978
亜鉛：(\$/t)	2,489	2,449	2,479	2,887	2,900	2,890	2,825
インジウム：(\$/kg)	224	234	227	345	340	344	343

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 配当予想の修正

## ■ 1株当たり年間配当

	2022年度 ①	2023年度 ②	2024年度		
			前回予想 ③	今回修正 ④	増減 (④ - ③)
普通配当	105円	130円	130円	150円	+20円
特別配当	25円	-	-	-	-
年間配当	130円	130円	130円	150円	+20円

当期の年間配当につきましては、企業価値の向上に向けた資本市場との対話を踏まえて、2024年5月10日公表の配当予想（1株当たり130円）から20円増配し、1株当たり150円へと修正しました。なお、本配当予想額は連結配当性向30%（年間）を目安としています。

# (参考) ヒストリカルデータ

## ■ 連結財務数値

単位：億円（億円未満切捨て）

		2022年度					2023年度					2024年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	2,099	1,918	1,911	1,871	7,800	1,909	1,797	1,809	1,655	7,171	1,889	1,635	1,646	-	-
	営業利益	193	107	66	78	446	73	69	83	73	300	117	97	41	-	-
	経常利益	232	136	84	101	555	126	92	113	116	447	142	127	75	-	-
	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	130	96	45	△ 22	250	78	53	108	38	278	117	87	32	-	-
環境・リサイクル	売上高	365	350	387	377	1,480	371	355	388	387	1,503	442	418	466	-	-
	営業利益	31	20	36	22	111	31	24	29	20	105	41	35	37	-	-
	経常利益	34	23	35	25	119	35	23	29	23	111	45	32	44	-	-
製錬	売上高	1,150	1,095	1,050	1,040	4,336	1,033	818	700	625	3,178	729	600	651	-	-
	営業利益	112	65	5	44	227	29	18	17	24	89	43	40	△ 10	-	-
	経常利益	143	92	25	69	331	64	30	38	48	182	52	69	6	-	-
電子材料	売上高	450	305	326	299	1,382	384	455	547	444	1,831	600	423	359	-	-
	営業利益	18	9	7	△ 5	29	△ 0	5	6	4	16	8	1	△ 2	-	-
	経常利益	25	13	7	△ 0	45	7	10	7	9	35	12	0	1	-	-
金属加工	売上高	295	290	291	283	1,161	267	282	310	304	1,164	305	324	332	-	-
	営業利益	25	7	11	9	53	8	11	20	9	49	21	13	9	-	-
	経常利益	27	7	10	9	55	9	12	20	10	51	22	15	8	-	-
熱処理	売上高	62	70	77	90	301	67	81	82	91	322	70	80	78	-	-
	営業利益	1	3	4	5	14	1	6	7	8	24	1	4	5	-	-
	経常利益	3	4	4	6	18	4	8	7	11	32	3	3	6	-	-
その他、 全社・消去	売上高	△ 224	△ 193	△ 223	△ 219	△ 861	△ 214	△ 196	△ 219	△ 198	△ 828	△ 257	△ 210	△ 243	-	-
	営業利益	3	0	1	2	9	2	2	4	6	15	1	1	1	-	-
	経常利益	△ 0	△ 5	0	△ 9	△ 15	4	7	9	13	34	6	5	7	-	-

## ■ 為替、金属価格

	2022年度					2023年度					2024年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	129.6	138.4	141.6	132.3	135.5	137.4	144.6	147.9	148.6	144.6	155.9	149.4	152.4	-	-
銅：(\$/t)	9,526	7,742	8,006	8,930	8,551	8,478	8,356	8,169	8,444	8,362	9,751	9,204	9,178	-	-
亜鉛：(\$/t)	3,925	3,269	3,004	3,130	3,332	2,540	2,429	2,498	2,449	2,479	2,833	2,779	3,048	-	-
インジウム：(\$/kg)	240	230	204	209	221	197	241	235	234	227	324	370	341	-	-

資源がめぐる真ん中に。

**DOWA**

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。